

様式第4 [基本計画標準様式]

- 基本計画の名称：草津市中心市街地活性化基本計画
- 作成主体：滋賀県草津市
- 計画期間：平成25年12月から平成31年3月まで（5年4ヶ月間）

1. 中心市街地の活性化に関する基本的な方針

[1] 草津市の概況

(1) 草津市の位置

① 草津市の位置・規模

◎ コンパクトなまち

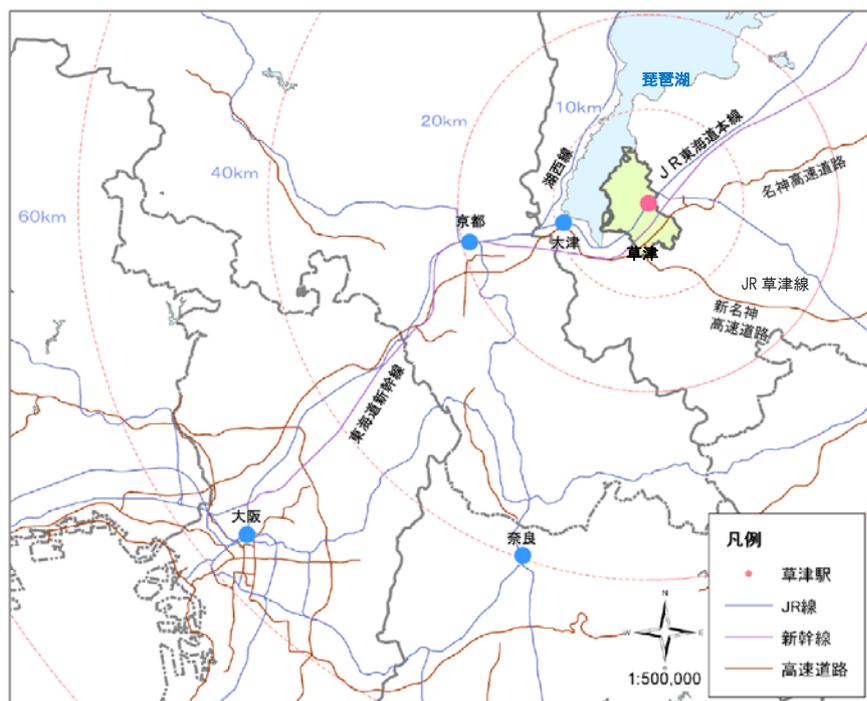
草津市は、琵琶湖を抱く滋賀県の南東部に位置し、大津市、栗東市、守山市の3市に隣接している。市域は、南北に約13.2km、東西に約10.9kmとやや南北方向に広く、総面積48.22km²のまちである（琵琶湖を含めた市域全体の面積は67.92km²）。

② 広域交通ネットワーク

◎ 古くからの交通の要衝

草津市は、古来、交通の要衝として発展し、江戸時代には東海道と中山道が分岐・合流する宿場町であった。現在も、市内を国道1号や京滋バイパスが通過するほか、名神高速道路と新名神高速道路が合流する草津田上ICがあり、広域交通の要衝となっている。また、市域を貫くJR東海道本線（琵琶湖線）に、草津駅と南草津駅があり、京都まで約20分（22km）、大阪まで約50分（65km）と、京阪神都市圏に近接する位置にある。

さらに、JR草津駅にはJR草津線が乗り入れており、県の湖南・甲賀地域からのアクセス性が高く、広域圏において中心的な役割を果たす地域となっている。



● 図1-1 草津市周辺の交通ネットワーク

(2) 草津市の沿革

①歴史

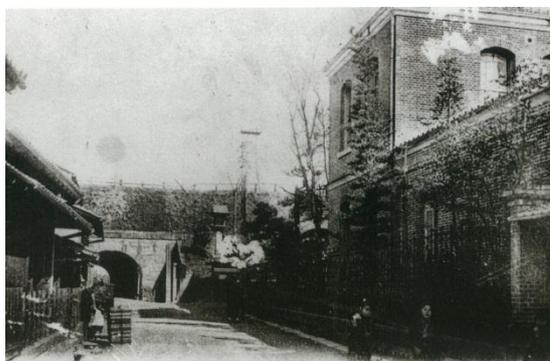
◎東海道の宿場・草津宿、天井川の草津川など古くからの歴史がある

草津市は古くから東西交通の要衝にあり、とりわけ江戸時代には東海道・中山道の分岐・合流する宿場としてにぎわいを見せていた。また、琵琶湖岸には矢橋、山田、志那などの港があり、湖上交通の往来の拠点としても栄えていた。その後、草津市は、かつての宿場町を核として発展してきたが、明治には鉄道駅である草津駅が開業し、江戸時代の東海道・中山道の分岐点を継承する形で、東海道本線と草津線の分岐駅となった。その後も、国道や名神高速、新名神高速などの道路交通網の整備発展において、交通の要衝としての機能を継承し続け、今日に至っている。

市中央部を東西に流れ、琵琶湖に注いでいた旧草津川は、まちなかを流れる天井川として全国的にも有名であり、東海道本線や国道1号が河床をくぐって通っている。平成14年に新しい草津川が通水し、河川としてはすでに役割を終えたが、堤防には明治期に植樹された桜並木があり、花の季節には市内外から多くの人々が訪れるなど、市民の憩いの場となっている。



●図 1-2 江戸時代の草津を描いた浮世絵（浮世絵「木曾海道六拾九次」、「東海道五拾三次」）



●図 1-3 明治末期のマンポ周辺の様子



●図 1-4 昭和中頃のマンポ周辺の様子



●図 1-5 現在の草津追分（道標、マンポ）





● 図 1-6 かつての草津宿エリアであったところのまちなみを示したもの（出典：草津宿街道交流館）

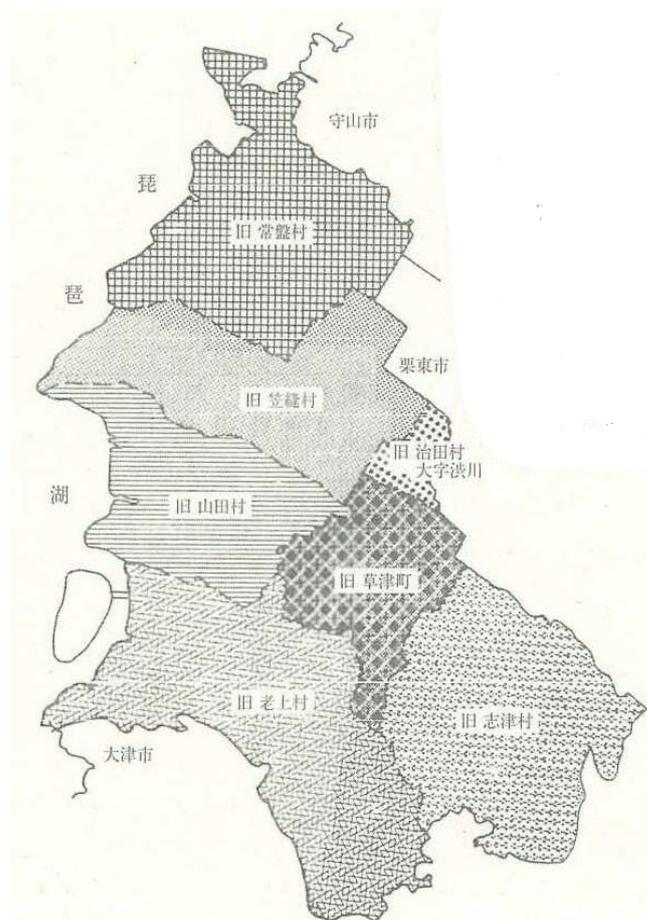
②合併による市域の変遷

◎ 7町村が合併して現在の草津市を形成

草津市は、1954年（昭和29年）に、草津町と近隣の志津村、老上村、山田村、笠縫村、常盤村が合併して設立された。その後1956年（昭和31年）には、栗太郡栗東町大字渋川が栗東町から編入され、現在の草津市を形成している。

年月日	市域面積 (k㎡)	
S. 29. 10. 15	46. 30	市政施行
S31. 9. 1	47. 55	栗東町渋川編入
S54. 10. 1	47. 58	公有水面埋立
S56. 3. 1	47. 58	守山市境界変更
S56. 4. 1	47. 55	栗東町境界変更
S61. 2. 1	47. 57	公有水面埋立
S61. 6. 1	47. 57	栗東町境界変更
S61. 10. 1	48. 24	矢橋帰帆島編入
S63. 10. 1	48. 16	国土地理院基本測量
H1. 7. 28	48. 18	公有水面埋立
H4. 6. 17	48. 21	公有水面埋立
H5. 12. 17	48. 25	公有水面埋立
H6. 12. 9	48. 25	守山市境界変更
H7. 10. 1	48. 22	国土地理院基本測量
H8. 1. 17	48. 22	栗東町境界変更
H20. 2. 1	67. 92	琵琶湖における市町境界設定

●表 1-1 草津市の市域面積の変遷



●図 1-7 草津市の変遷

③市街地の変遷

◎かつての宿場町とJR草津駅を中心に市街地が形成

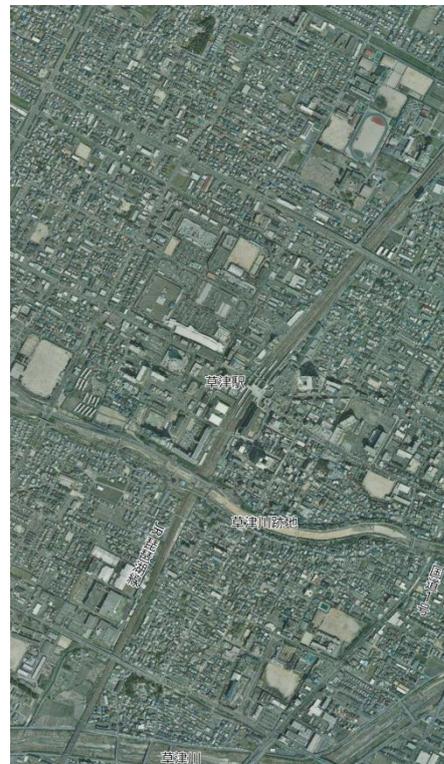
草津市は、江戸時代以降、本陣を中心とした宿場町として栄えてきたが、1889年（明治22年）の鉄道駅の草津駅の開設とともに、駅を中心に市街化が進んできた。1994年（平成6年）には、JR草津駅とJR瀬田駅間にJR南草津駅が新設され、これら二つの都市核を中心として市街地の形成が進んでいる。



● 図 1-8 明治 25 年の草津周辺の様子



● 図 1-9 昭和 45 年の草津周辺の様子

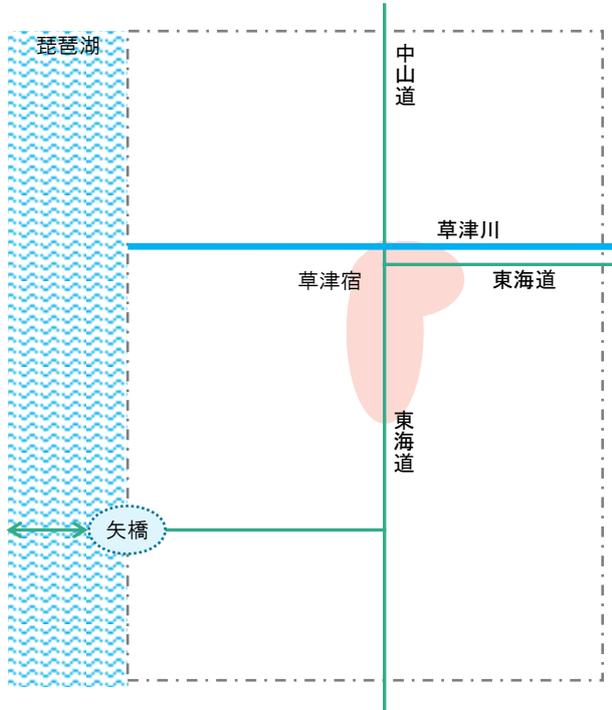


● 図 1-10 草津中心部（左：昭和 22 年頃、右：平成 22 年）

草津市の市街化の変遷（イメージ）

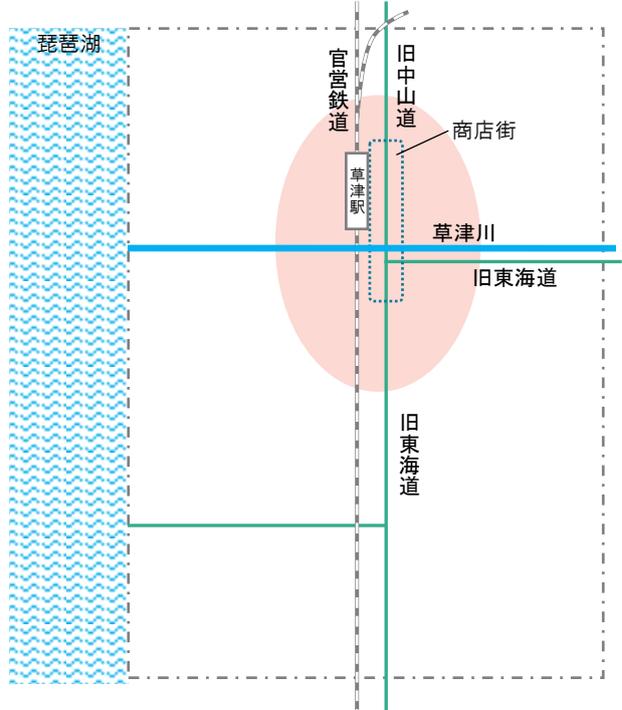
近世（～江戸期）

- ・東海道の宿場町としてまちが形成
- ・大半は農地で集落が点在



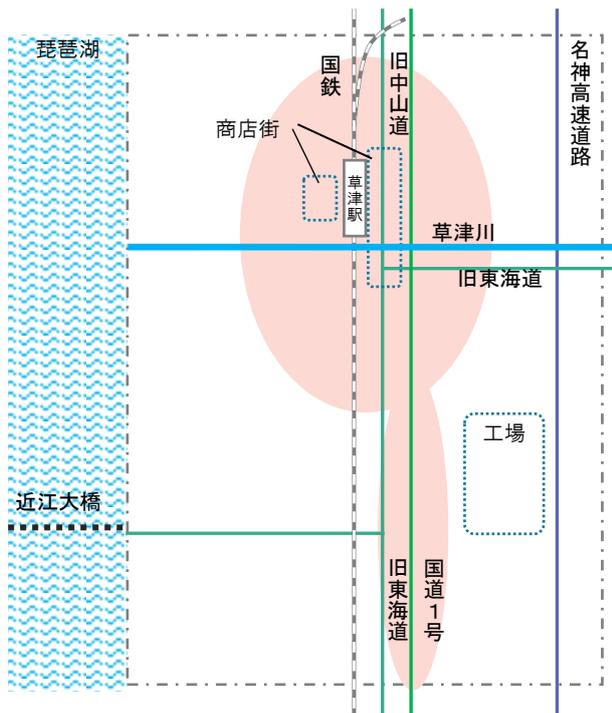
近代（明治期）

- ・鉄道開業に伴い、商店街が形成し、それに沿って、まちが拡大
- ・大半は農地で集落が点在



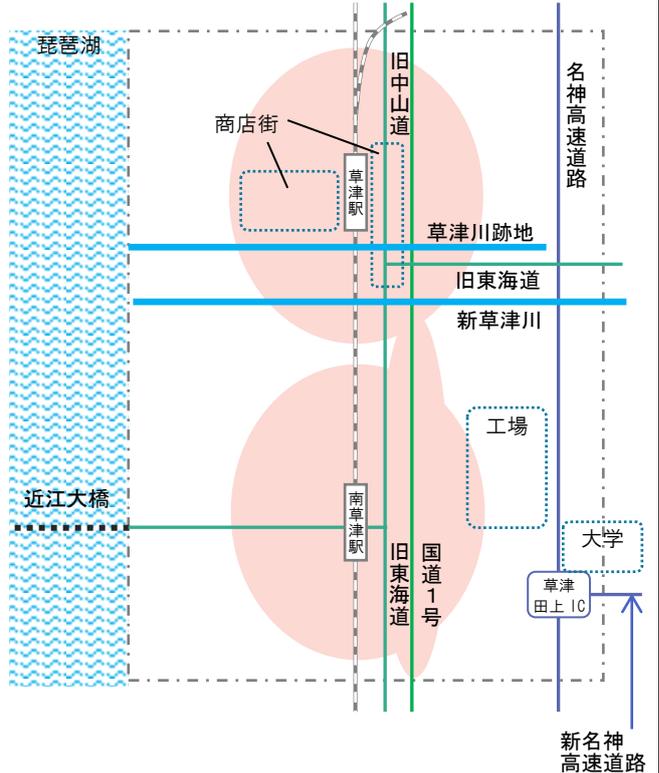
高度成長期（昭和期）

- ・国道1号、名神高速道路、近江大橋の開通に伴い、沿道の利用や工場の立地が始まる
- ・西口開業、人口増加に伴い、まちが拡大



近年（平成期）

- ・南草津駅開業やIC開業に伴い、まちが形成され、大学や工場の立地が進む
- ・人口増加に伴い、まちが拡大



(3) 草津市の地形と自然

①地形と気候

◎琵琶湖から丘陵部へとなだらかな地形

市域の西側は、日本最大の湖である琵琶湖に面し、湖岸から田園地帯が広がっている。東南部の丘陵は金勝山や龍王山などからなる「湖南アルプス」の山々を背景に、なだらかに続く地形を呈している。

◎盆地特有の夏暑く冬寒い気候

滋賀県はほとんどが盆地であるため、夏暑く冬寒いという特徴があり、草津市も同様であるが、比較的温暖な気候に恵まれており、大津観測地点の平成23年（平成22年）の気象に関するデータは以下の通りである。

年間平均気温：15.3℃（平成23年）

最高月平均気温：28.1℃（平成23年8月）

最低月平均気温：2.6℃（平成23年1月）

降水日数（1mm以上）：104日（平成22年）

年間降水量：1549.5mm（平成23年）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
日平均気温(℃)	2.6	5.1	6.1	11.5	18.2	23.5	27.1	28.1	24.1	17.8	13.3	6.5	15.3
合計降水量(mm)	8.0	97.0	69.5	120.0	483.0	178.0	227.0	80.0	236.0	139.0	75.0	6.5	143.3

●表 1-2 日平均気温と合計降水量（観測地点：大津）（出典：気象庁）



●図 1-11 丘陵部から琵琶湖と対岸の山並みを望む

②自然

◎琵琶湖の動植物、天井川であった草津川跡地など自然が残る

草津市は、国内最大の湖である琵琶湖の南部に位置しており、市域の最北にある烏丸半島周辺にはわが国有数の蓮の群生地があり、約13haにも及んでおり、琵琶湖の原風景といわれるヨシ原が今もその姿をとどめている。また、草津市はコハクチョウが飛来する南限であると言われており、琵琶湖岸では四季折々、こうした様々な動植物の姿を見ることができる、豊かな自然環境が残されてる。

市街地には、典型的な天井川で、過去に幾度も災害をもたらしていた草津川が流れていたが、治水事業として中流域から琵琶湖にかけて草津川放水路が開削され、2002年（平成14年）に新しい草津川として通水したため、天井川であった旧草津川の河道は廃川となった。現在、草津川跡地の利活用が検討され、今後、草津市ならではのガーデンミュージアムとして整備していく予定である。



● 図 1-12 烏丸半島の蓮の群生



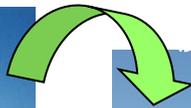
● 図 1-13 琵琶湖岸の様子



● 図 1-14 琵琶湖に飛来するコハクチョウ



● 図 1-15 廃川となった草津川跡地



[2] 中心市街地の現況把握

(1) 中心市街地の概況

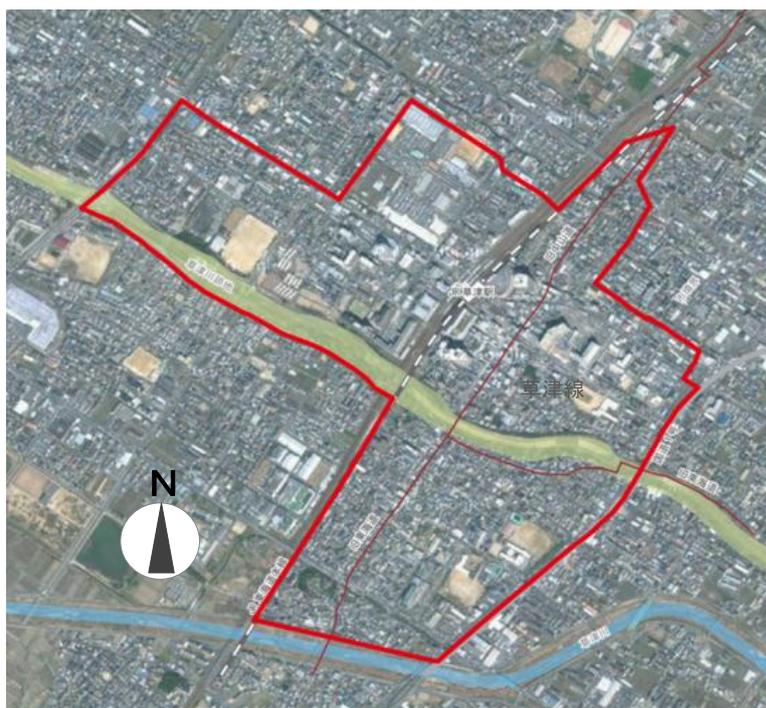
① 中心市街地の範囲

◎ JR 草津駅を中心とした 197ha

草津市の中心市街地は、本市のほぼ中央東寄りに位置し、JR 草津駅を中心とした面積 197ha の区域である。



● 図 1-16 中心市街地の位置図



● 図 1-17 区域周辺の航空写真

②中心市街地の現況

◎それぞれ特長のある発展を遂げてきた三つのエリア

東海道の宿場町を中心に市街地が形成された本陣周辺エリア、JR 草津駅を中心に市街地が形成された駅東エリア、人口増加とまちの拡大に伴い市街地が形成された駅西エリアによって構成している中心市街地エリアは、草津川と JR 東海道線（琵琶湖線）により、それぞれ特長のある発展を遂げてきた。

◎古くからのまちなみが残る

草津川跡地の南側には、かつての東海道と中山道の分岐・合流点があり、街道沿いには国の登録文化財に登録されている建築物を含む、商店を中心とした古くからのまちなみが残っている。とくに国史跡草津宿本陣は多くの観光客が訪れ、中心市街地内の重要な観光資源となっている。

◎商業機能や業務機能の集積、公共交通の拠点

中心市街地には商店街や大規模小売店舗等の商業機能、市役所等の業務機能が集積しており、さらに草津駅は鉄道やバスの公共交通の拠点にもなっている。

◎大型店や高齢化の影響で商業機能は低下

モータリゼーションの進展とともに大型商業施設が郊外のロードサイドに進出したことで、中心市街地の商業機能は急速に低下し、特に商店街を中心とする小規模な小売店はその数が大きく減少した。

また、本陣周辺エリアの高齢化・人口減少の進展や、それに伴う空き家・空き店舗の増加（平成14年以降から増加し続けている）により、今後さらに衰退が進む恐れがある。



● 図 1-18 古いまちなみ



● 図 1-19 草津駅と大規模商業施設



● 図 1-20 草津駅西口商店街



● 図 1-21 草津駅東口商店街

(2) 既存ストックの状況

① 歴史・文化的資源

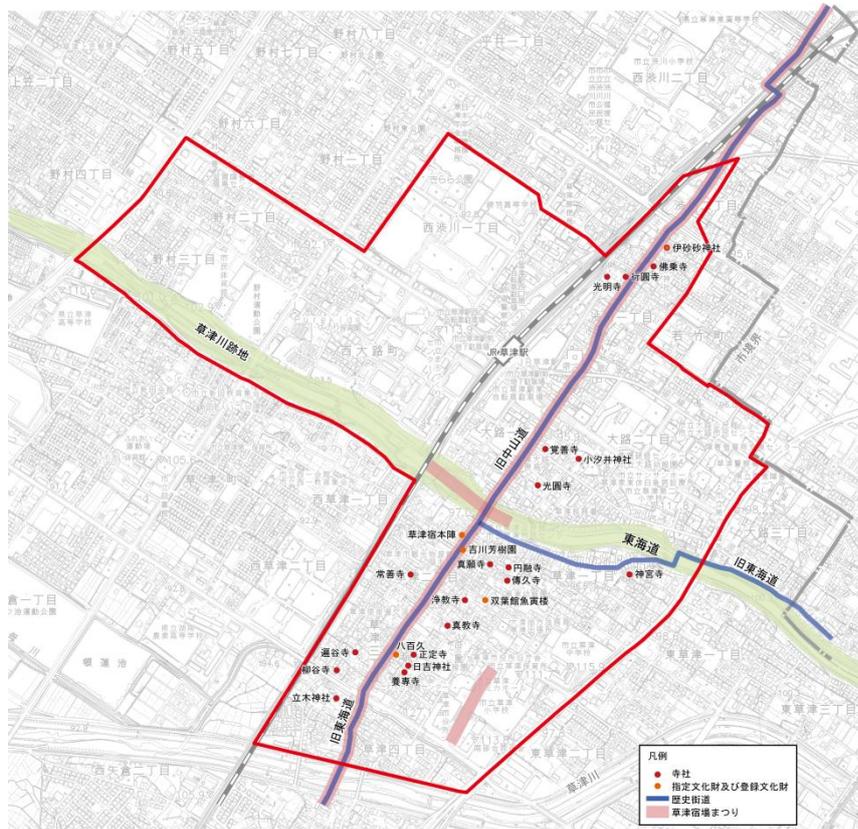
◎ 旧街道沿いに歴史・文化的資源がある

中心市街地内には、江戸時代の東海道・中山道に沿って往時の面影をとどめる寺社や歴史的建造物が残されている。

東海道と中山道の分岐・合流点である草津宿は、交通の要衝で、東海道五十三次の江戸から52番目の宿場であった。天保14(1843)年の記録によれば、草津宿には2軒の本陣、2軒の脇本陣、72軒の旅籠のほか、問屋場、貫目改所などが設けられ、多くの旅人で賑わっていた。

中でも本陣は、大名などの専用休泊施設として広大な屋敷を有する、草津宿で最も重要な施設であった。草津宿にあった本陣の一つ「田中七左衛門本陣」は、当時の姿をほぼとどめており、近世交通史上貴重な記念物として、昭和24(1949)年に国の史跡に指定された。現在、平成の大改修を経て、東海道随一の本陣として保存され、宿場町草津のシンボルとなっている。

また、草津宿の南側に鎮座する立木神社は、1200余年の歴史を有する古社である。境内には延宝8(1680)年11月建立の銘がある県内で最も古い石造りの旧追分道標が残されている。



● 図 1-22 歴史・文化的資源の分布



● 図 1-23 草津宿本陣



● 図 1-24 立木神社

◎歴史・文化的資源を活用した取り組みが行われている

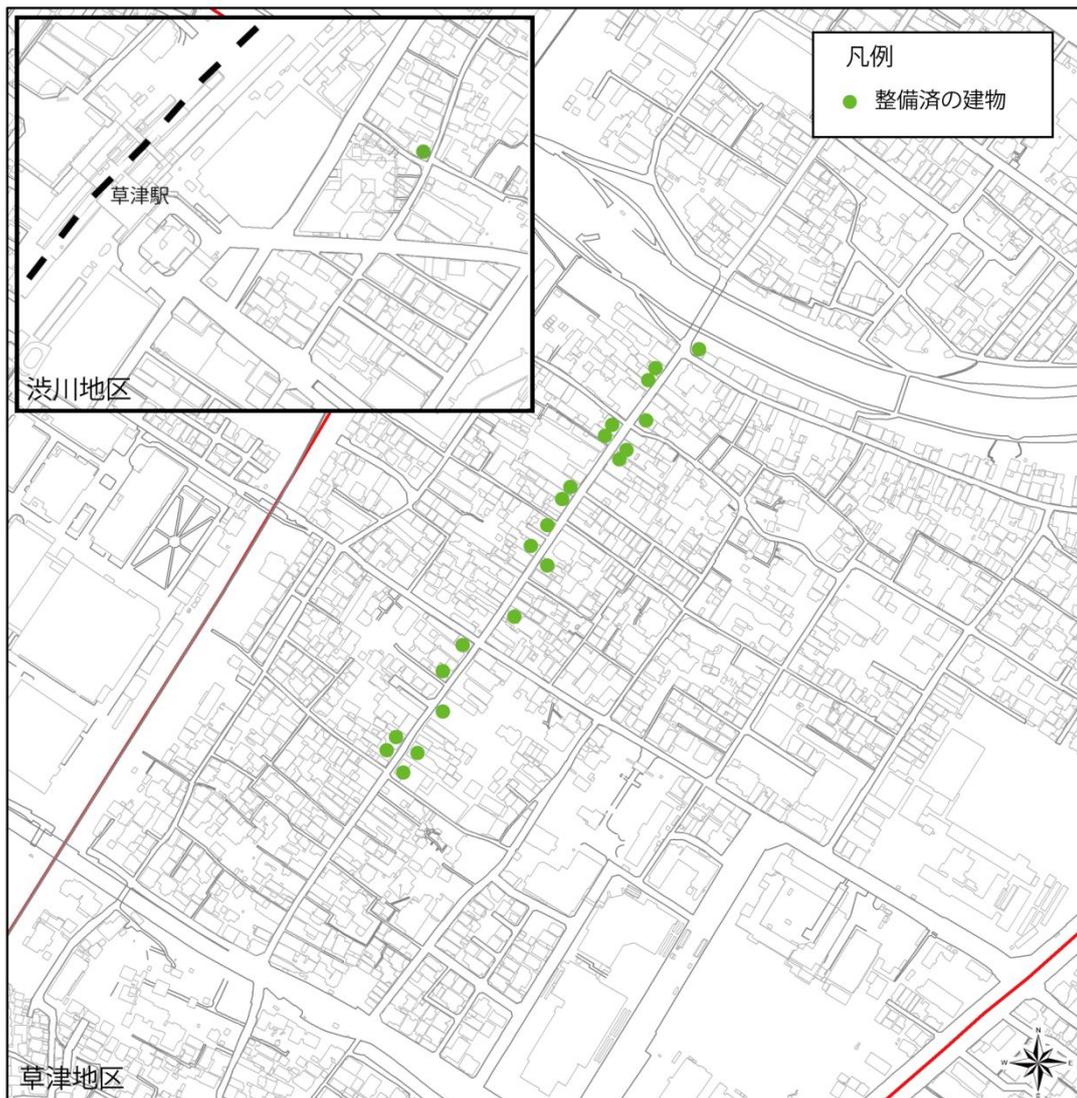
草津市に残る歴史・文化的資源を継承し、さらにその価値を高めるため、様々な事業や制度が設けられており、旧街道の道路整備や旧街道沿いの建物のファサード整備を進めている。また、毎年4月に開催される草津宿場まつりは、平成25年には45回目を迎え、草津時代行列やパレード等のイベントに毎年7万人ほどの市民や観光客が訪れ、重要な観光資源のひとつとなっている。



● 図 1-25 ファサード整備を行った
東海道沿道の建物



● 図 1-26 草津宿場まつり



● 図 1-27 ファサード整備を行った建物の分布（平成24年度草津市商業観光課資料より作成）

②景観資源

◎草津川跡地の桜、歴史街道のまちなみ、美しい自然景観と都市景観がある

市街地から西方を眺めると、広大な田園風景と琵琶湖、そして対岸の山並みとが美しい自然景観をかたちづくっており、四季によって刻々と変化し続けている。

草津市中心部に位置する草津川跡地は、草津市の中心市街地を東西に貫流していた約5.7kmの平成14年7月に廃川となった河川で、川床が民家の屋根より高い全国的にも有名な天井川であった。4月になると桜並木（ソメイヨシノ）が満開となり、市民の憩いの場となっている。また、堤防には琵琶湖へと続くサイクルロードが通じ、サイクリングが楽しめる。平成22年には、明治43年に桜が植栽されはじめてから100年目となる節目の年を迎えたが、これに先立ち、平成18年3月1日に桜憲章を制定するなど、こうした桜並木を活かしたまちづくりを進めている

また、旧街道沿いには商店や寺社を中心とした古いまちなみが連なり、歴史的な景観を生み出している。

さらに、JR草津駅周辺には、大型店（百貨店、スーパーマーケット）、店舗付高層マンションや大型複合店（ショッピングセンター）などの大型商業施設の集積が見られ、都市景観を形成している。



●図 1-28 廃川前の草津川の桜並木



●図 1-29 草津川跡地の桜並木



●図 1-30 旧東海道のまちなみ



●図 1-31 旧中山道のまちなみ

③社会資本や産業資源

◎大型店と商店街による商業機能の集積

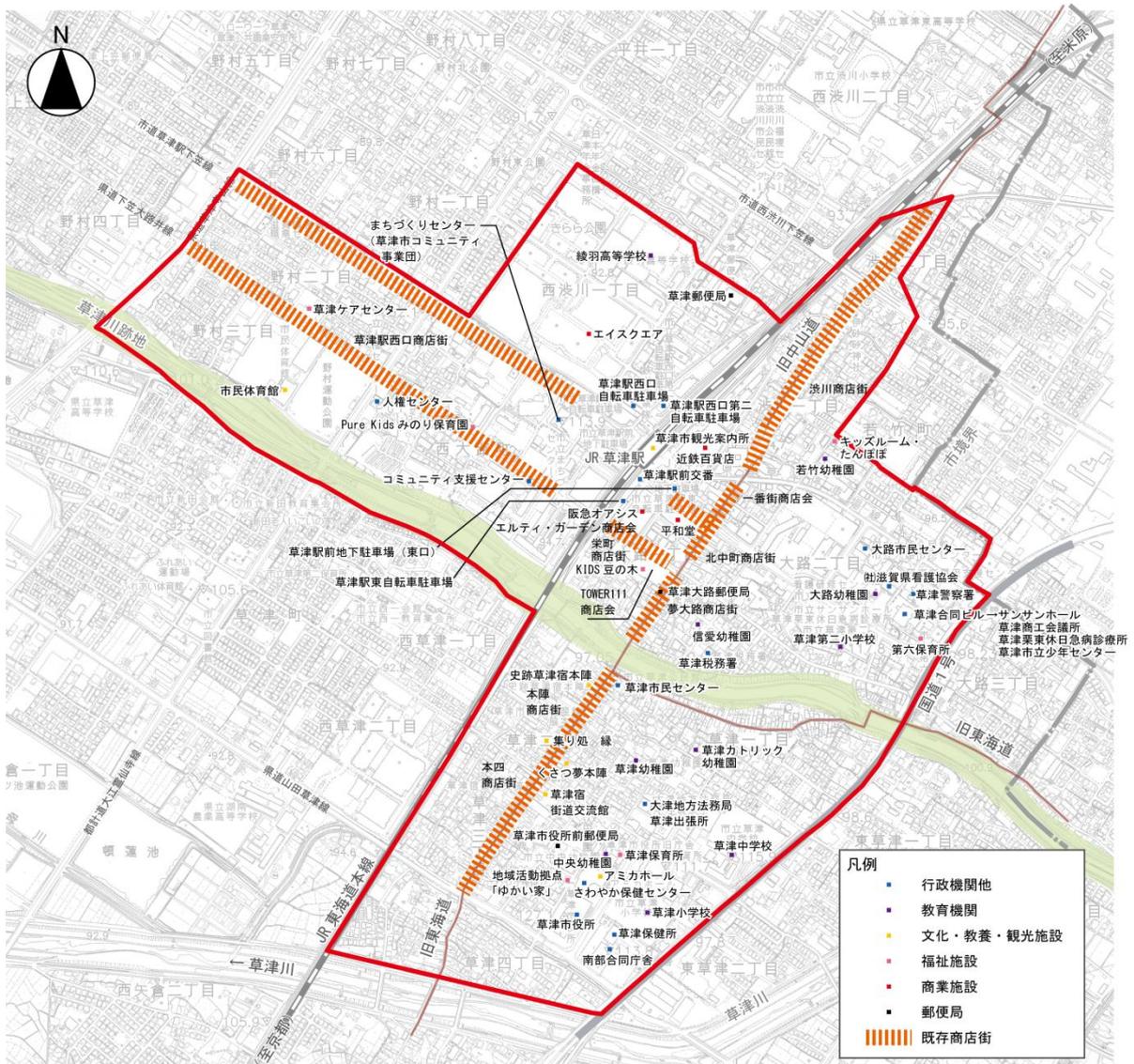
商業としては、本陣商店街、本四商店街、夢大路商店街、栄町商店街、北中町商店街、一番街商店街、渋川商店街、草津駅西口商店街、エルティ・ガーデン商店会、TOWER111 商店会などの商店街・商店会及び平和堂や近鉄百貨店、エイスクエアなどの大型店が中心商業地を形成している。近年は古くからの商業者が少なくなる一方で、全国チェーンの居酒屋などの飲食店の出店が増加している。

◎行政施設、福祉施設、まちづくり拠点、教育施設の集積

公共公益施設としては、中心市街地内に、草津市役所、南部合同庁舎などの行政施設、さわやか保健センターや草津ケアセンターなどの福祉施設、まちづくりセンターやコミュニティ支援センターなどのまちづくり拠点、中央幼稚園や草津保育所、草津小学校、草津中学校などの教育機関など多くの施設が集積している。

◎京阪神への利便性が高い公共交通の拠点

公共交通としては、JR 草津駅に東海道本線（琵琶湖線）の新快速が停車し、京都まで約20分、大阪まで約50分で行くことが可能である。また、JR 草津駅を中心に、民間事業者によるバス路線やコミュニティバス（まめバス）が主要な施設を結んでいる。



● 図 1-32 公共公益施設の分布

◎点在する公園、草津川跡地による緑の空間

市民の憩いの場となる公園としては、町家風の建物を模した休憩スペースなど、和の趣のある込田公園、体育館・グラウンドやテニスコートのある野村運動公園があるほか、緑が少ない小規模な児童遊園などが点在している。また、草津川跡地は中心市街地に残された貴重な緑の空間として、まちにうるおいを与えている。



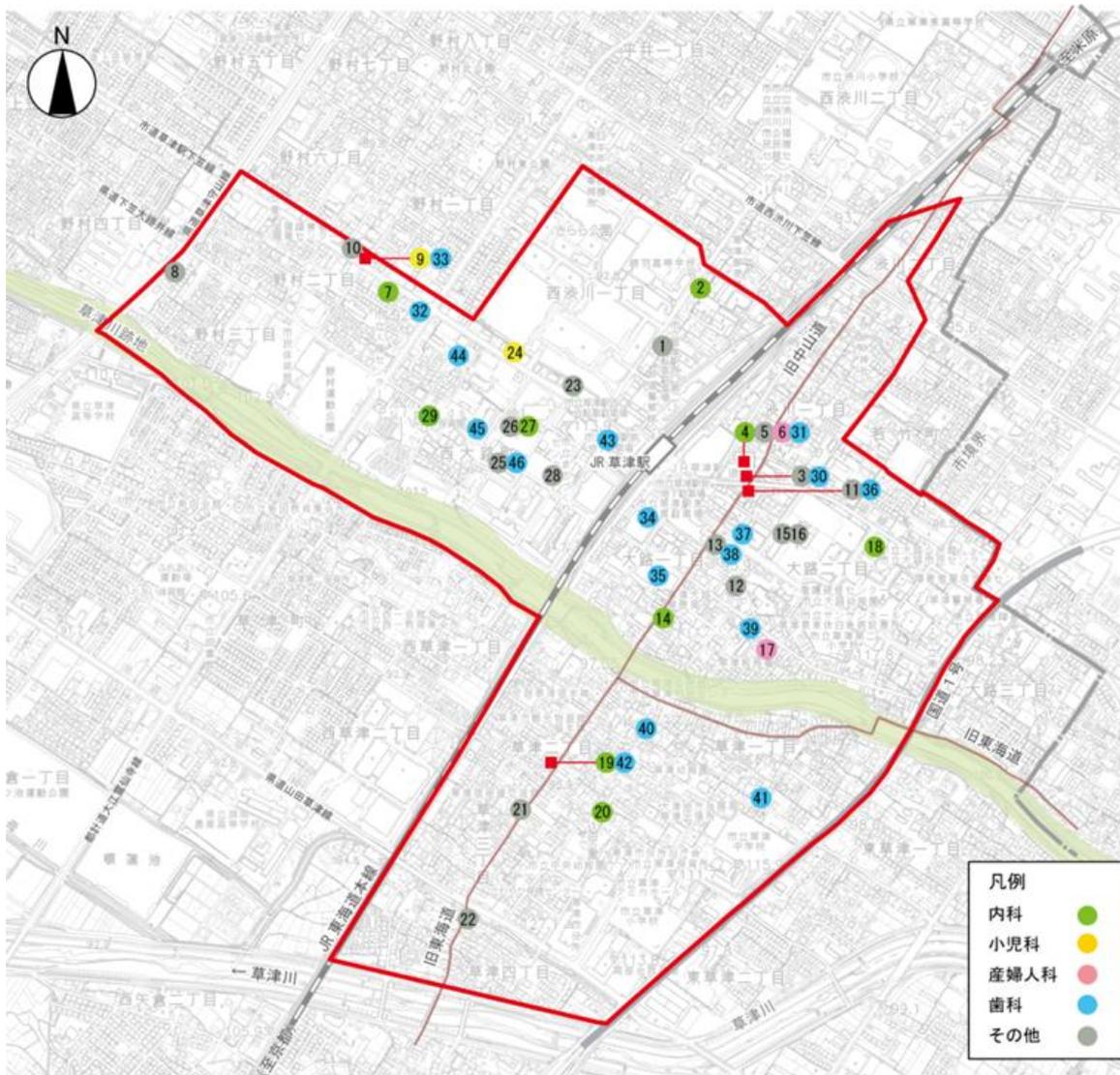
● 図 1-33 公園の分布

番号	名称	所在地	面積(m ²)
1	野村南堀池児童遊園	野村2丁目	92.0
2	野村上小畑児童遊園	野村2丁目	104.6
3	野村上十九児童遊園	野村2丁目	110.4
4	野村下伊屋田児童遊園	野村3丁目	113.9
5	西渋川深田児童公園(きらら公園)	西渋川1丁目	1,551.4
6	西大路笠ノ庄児童遊園	西大路町	321.9
7	西大路列草児童遊園	西大路町	750.6
8	樋ノ上児童遊園	渋川2丁目	369.8
9	渋川中央児童遊園	渋川1丁目	464.2
10	若竹神子作児童遊園	若竹町	201.3
11	大路五反田児童遊園	大路2丁目	132.6
12	込田公園	草津3丁目	5,137.6
13	野村運動公園	野村3丁目	30,906.0

● 表 1-3 公園の概要

◎中心市街地内に集積する小規模医療施設と、広域的な連携を図る大規模医療施設の存在

医療施設としては、内科9施設、小児科2施設、産婦人科2施設、歯科17施設、その他16施設が中心市街地内に集積している。また、これらの医療施設は、市内外の大規模医療施設と広域的な連携を図っており、十分な医療体制が整っている。



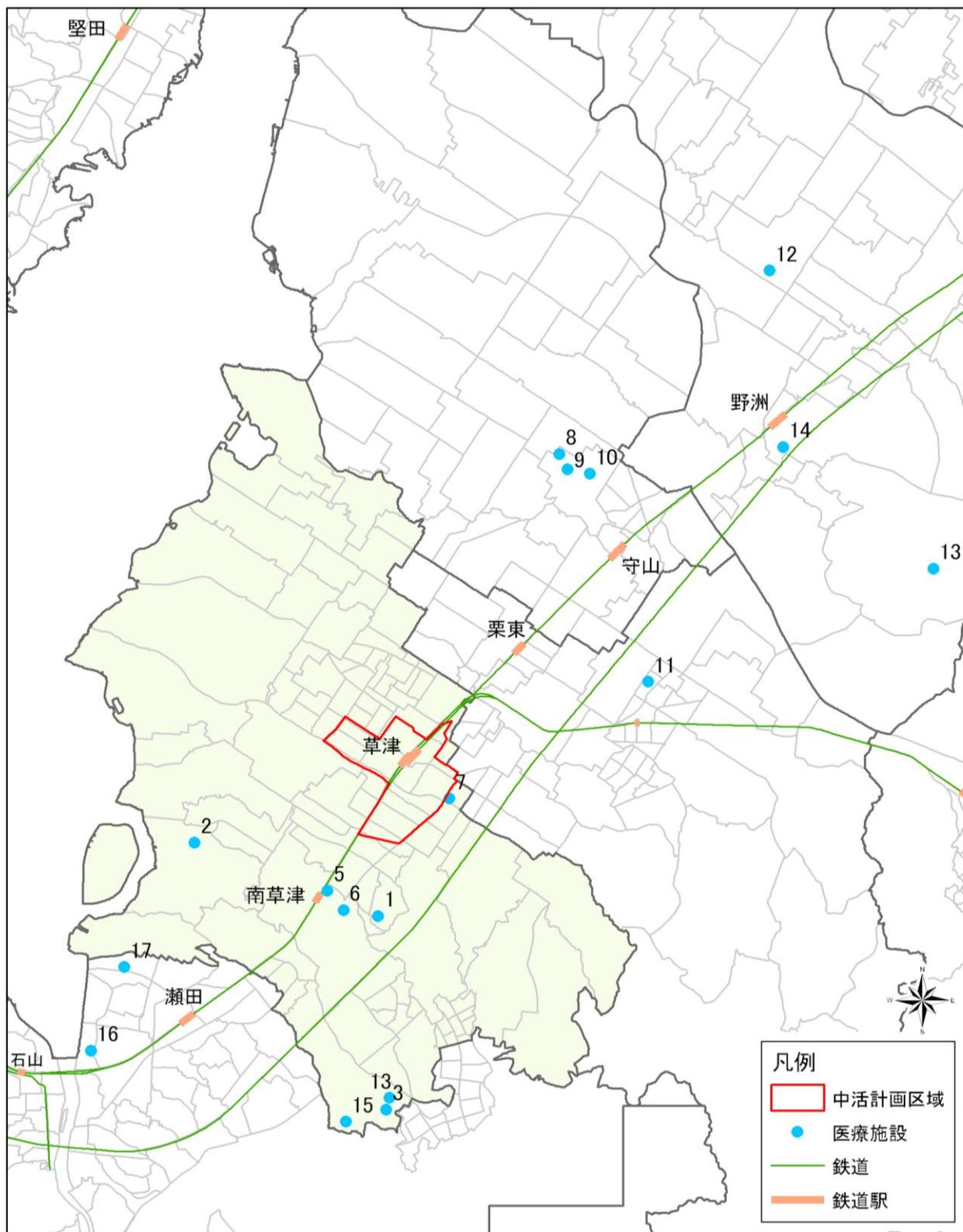
● 図 1-34 中心市街地内の医療施設の分布

NO.	名称	診療内容	NO.	名称	診療内容
1	医療法人上原眼科	眼科	24	やなぎはらクリニック	小児外科、小児科、外科
2	富田クリニック	内科	25	加藤乳腺クリニック	乳腺外科、外科、肛門科、形成外科、麻酔科、消化器科
3	やまみち耳鼻咽喉科	耳鼻いんこう科、アレルギー科	26	板谷耳鼻咽喉科	耳鼻いんこう科
4	内田内科循環器内科	内科、循環器内科	27	医療法人佐竹クリニック	内科、胃腸科
5	こばやし整形外科	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	28	木村診療所	皮膚科、泌尿器科、アレルギー科
6	草津レディースクリニック	産婦人科	29	中神内科クリニック	内科、循環器科、
7	西大路クリニック	内科、呼吸器科、循環器科	30	なかばやし小児歯科	小児歯科
8	耳鼻咽喉科岸本医院	耳鼻いんこう科、アレルギー科	31	草津いりえ歯科クリニック	歯科、小児歯科、口腔外科
9	たにむらこどもクリニック	小児科	32	おおくぼ歯科医院	歯科、小児歯科
10	尾松医院	泌尿器科、皮膚科、アレルギー科	33	加藤歯科医院	歯科、小児歯科
11	医療法人愛優会つかだ眼科クリニック	眼科	34	純歯科医院	歯科、小児歯科
12	津田皮フ科	皮膚科、形成外科	35	草津駅前デンタルクリニック	歯科
13	中野クリニック	泌尿器科、内科	36	つかだ歯科医院	歯科
14	医療法人九谷医院	内科、神経内科、循環器内科、消化器内科、耳鼻いんこう科、整形外科	37	金沢矯正歯科クリニック	矯正歯科
15	あらい眼科	眼科	38	林歯科医院	歯科
16	さいクリニック	精神科、心療内科	39	岡崎歯科医院	歯科
17	入江産婦人科	産科、婦人科、美容皮膚科	40	後藤歯科医院	歯科、小児歯科、矯正歯科
18	神吉医院	内科、循環器科、心臓血管外科、外科	41	有馬歯科クリニック	歯科
19	久徳医院	内科、循環器科、呼吸器科、消化器科、リハビリテーション科	42	久徳歯科	歯科、小児歯科
20	竹岡診療所	内科、皮膚科	43	南歯科クリニック	歯科
21	駒井眼科院	眼科	44	戸崎歯科	歯科、歯科口腔外科
22	井上医院	皮膚科、内科、アレルギー科	45	丸山歯科医院	歯科、小児歯科
23	ひつじクリニック	精神科、心療内科	46	医療法人むらお矯正歯科クリニック	矯正歯科

●表 1-4 中心市街地内の医療施設の概要

保険医療圏	NO.	医療機関名	病床数		
			計	一般	療養
湖南保健医療圏	1	近江草津徳洲会病院	199	155	44
	2	草津総合病院	719	569	150
	3	滋賀県精神医療センター	100	-	-
	4	びわこ学園医療福祉センター	116	116	-
	5	南草津野村病院	38	38	-
	6	南草津病院	137	42	95
	7	宮脇病院	51	51	-
	8	滋賀県立小児保健医療センター	100		
	9	滋賀県立成人病センター	541		
	10	守山市民病院	199		
	11	済生会滋賀県病院	393		
	12	湖南病院	120		
	13	びわこ学園医療福祉センター野洲	138		
	14	野洲病院	199		
大津保健医療圏 (瀬田川より 草津市側)	15	滋賀医科大学医学部附属病院	608		
	16	瀬田川病院	282		
	17	琵琶湖療育院病院	155		

●表 1-5 広域連携している医療施設の概要

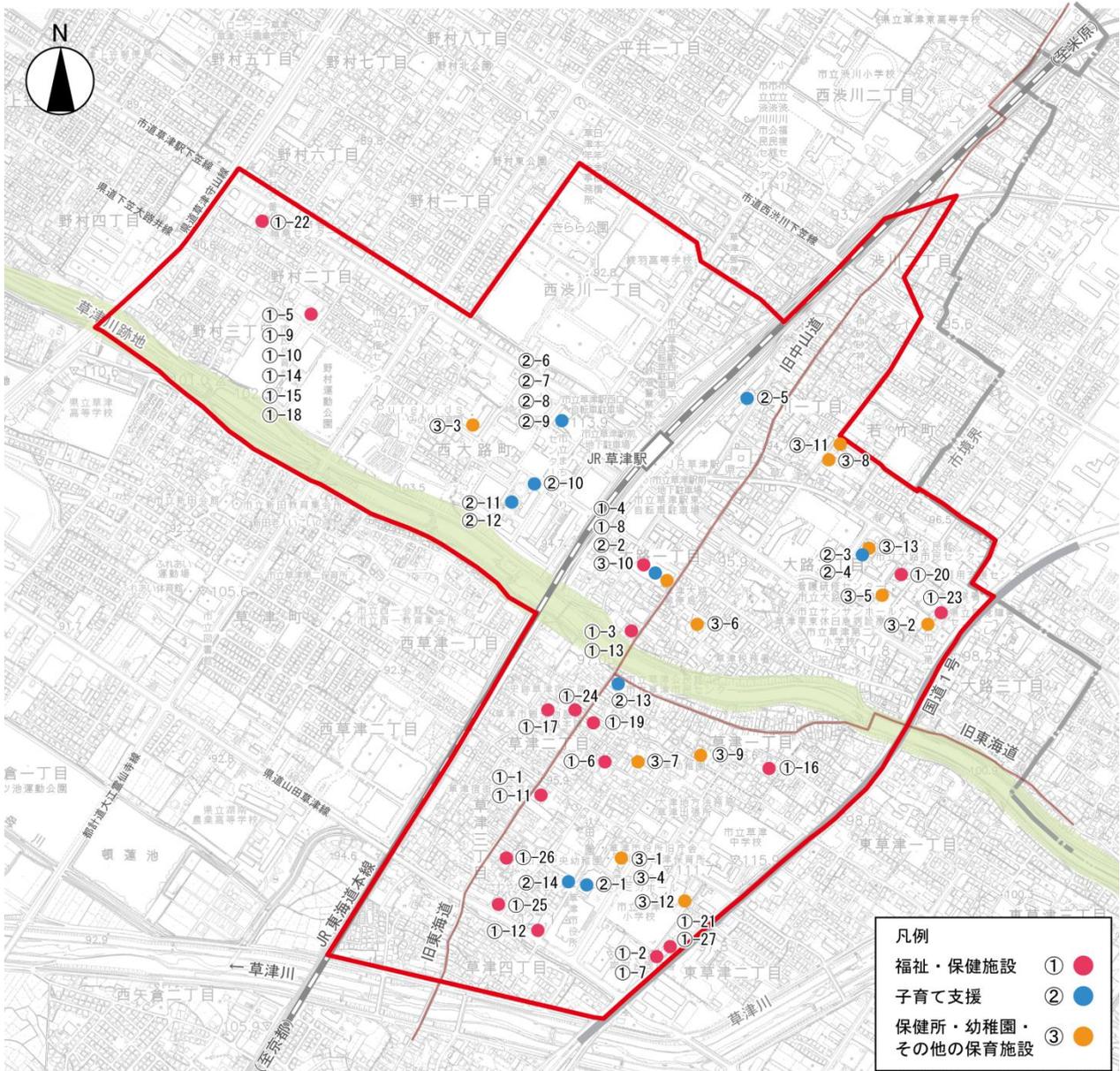


● 図 1-35 広域連携している医療施設の分布

◎子育て、高齢者、障害者福祉施設

子育て施設としては、子育てサークルなどの子育て支援施設の14か所、保育所や幼稚園などの保育施設の13か所が集積している。中心市街地の利便性を活かして、一時預かりを実施している保育施設も近年立地しており、今後、JR草津駅利用者にとって利便性の高い子育て支援施設をはじめ、中心市街地内だけでなく、市内全域にこうした子育て支援施設の充実が望まれる。

高齢者福祉施設等としては、居宅介護支援事務所や通所介護に関する施設など、中心市街地内に18か所が集積している。今後、ますます増加すると予想される高齢者のために、中心市街地内での充実だけでなく、広域的な連携も必要になってくる。



● 図 1-36 福祉・保育系施設の分布

福祉・保育系施設一覧			
	no.	事業所名	施設内容
福祉・保健施設	① 1	りんく草津居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所
	① 2	メディケア湖南居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所
	① 3	あかねはうす草津居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所
	① 4	オフィス豆の木介護支援事務所	居宅介護支援事業所
	① 5	社会医療法人誠光会 指定居宅介護支援事業所きらら	居宅介護支援事業所
	① 6	特定非営利活動法人ディフェンス	居宅介護支援事業所
	① 7	メディケア訪問介護事業所	居宅介護支援事業所
	① 8	オフィス豆の木訪問介護事務所	居宅介護支援事業所
	① 9	社会医療法人誠光会 指定訪問介護事業所 草津ケアセンター 訪問介護ステーション	居宅介護支援事業所
	① 10	社会医療法人誠光会 訪問看護ステーション	訪問看護
	① 11	デイサービスりんく草津	通所介護
	① 12	リハビリデイサービスnagomi びわこ草津店	通所介護
	① 13	あかねはうす草津デイサービス	通所介護
	① 14	社会医療法人誠光会 介護老人保健施設 草津ケアセンター 通所リハビリテーション	通所リハビリテーション (デイケア)
	① 15	社会医療法人誠光会 介護老人保健施設 草津ケアセンター	短期入所療養介護 (ショートステイ)
	① 16	デイサービス てるてる元町	認知症対応型通所介護
	① 17	グループホーム オアフ	認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)
	① 18	社会医療法人誠光会 介護老人保健施設 草津ケアセンター	介護老人保健施設 (老人保健施設)
	① 19	ワークステーション協本陣	障害福祉サービス (就労移行・就労継続)
	① 20	滋賀県障害者雇用支援センター	障害福祉サービス (就労移行支援)
	① 21	アイ・コラボレーション	障害福祉サービス (就労移行支援)
	① 22	滋賀県障害者職業センター	障害福祉(就業関係)
	① 23	聴覚障害者福祉協会・滋賀県立聴覚障 害者センター	障害福祉(団体関係)
	① 24	(仮称)地域生活支援センター(H25年9 月1日より開設)	障害福祉(余暇活動支援)
① 25	グループホームむげん	グループホーム・ケアホーム	
① 26	かしのき	グループホーム・ケアホーム	
① 27	障がい者サポートセンタースマイルフレンズ	居宅介護事業所	
子育て支援	② 1	子育て支援センター	子育て支援し
	② 2	まめっこ	つどの広場
	② 3	大路区親子サロン	子育てサークル・サロン
	② 4	こいぬクラブ	子育てサークル・サロン
	② 5	おやこでん・パツ!!!ミック!	子育てサークル・サロン
	② 6	はな・はなるーむ	子育てサークル・サロン
	② 7	子育て英語広場 Teddy Bear	子育てサークル・サロン
	② 8	親子でベビーマッサージ	子育てサークル・サロン
	② 9	みんなでファーストサイン	子育てサークル・サロン
	② 10	草津・栗東おやこ劇場おやこリズム	子育てサークル・サロン
	② 11	こいぬクラブ	子育てサークル・サロン
	② 12	さくらんぼ広場	子育てサークル・サロン
	② 13	すくすくさーくる	子育てサークル・サロン
	② 14	絵本の広場	子育てサークル・サロン
保育所・幼稚園・その他の保育施設	③ 1	草津保育所	保育所
	③ 2	第六保育所	保育所
	③ 3	Pure Kidsみのり保育園	保育所
	③ 4	中央幼稚園	幼稚園
	③ 5	大路幼稚園	幼稚園
	③ 6	信愛幼稚園	幼稚園
	③ 7	草津幼稚園	幼稚園
	③ 8	若竹幼稚園	幼稚園
	③ 9	草津カトリック幼稚園	幼稚園
	③ 10	KIDS 豆の木	その他の保育施設 一時預かり
	③ 11	キッズルーム たんぼぼ	その他の保育施設 一時預かり
	③ 12	のびっ子草津	児童育成クラブ
	③ 13	のびっ子大路	児童育成クラブ

●表 1-6 福祉・保育系施設の概要